

アトラクティブを用いた国土交通省NETIS (新技術情報提供システム) 登録工法とは

技術名称

アトラクティブを用いた、特定外来生物（陸生植物）オオキンケイギク、オオハンゴンソウ、アレチウリ、ナルトサワギクの防除工法

NETIS登録番号 CG-240004-A

登録年月日 2024/07/08 (R06/07/08)

丸和バイオケミカル株式会社

資材・家庭園芸事業部

環境緑地部

柴垣 宏樹

2025/10/31

◎ 技術概要

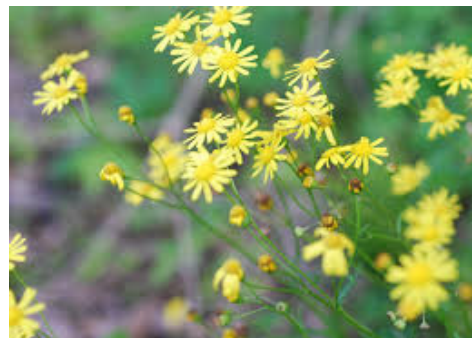
- ▶ 本技術は、アトラクティブ（選択性除草剤）の動力噴霧器等での散布によってオオキンケイギク等の特定外来生物を防除する工法。従来は肩掛け式エンジン刈払機で除草が一般的。本技術の活用により、周辺環境への影響抑制、施工費の縮減や工期の短縮等が図れる。



オオキンケイギク



オオハンゴンソウ



ナルトサワギク



アレチウリ

・どの場面で活用できるのか？

→道路除草工事、堤防除草工事、公園除草工事etc

・使用薬剤にはどのような特徴があるのか？

- 特定外来生物だけでなく、広葉雑草に効果を示す除草剤。
- イネ科への効果がないので法面への使用も可能
- 芝生登録も取得しているので公園緑地場面での使用も可能。



◎ 新技術に期待される効果(活用のメリット)

✓経済性88%向上、工程日数88%短縮

・動力噴霧器等による薬剤散布は肩掛け式機械除草より作業が容易で、集草・搬出・処分作業も軽減されるため、作業人数の削減と作業時間が短縮でき、**経済性・施工性の向上と工程短縮**が図れます。

✓安全性向上

・肩掛け式機械除草による飛び石等の安全に対するリスクや、刈刃接触などの事故や障害のリスクが無くなるため、**安全性の向上**が図れます。

✓植生変化による景観維持

・従来は毎年の刈取りと再生を繰り返していた特定外来生物（陸生植物）が駆除され、法面保護に有効な大型化しないイネ科植生が主流になるため、**景観向上が図れ、外来生物による周辺環境への影響抑制**が図れます。

✓作業環境、熱中症対策

・雑草は刈取り数週間後には再生が見られるため、早い時期の刈取りでは夏場に再び繁茂してしまいます。薬剤を吸収した個体は効果を発揮し、ほとんどが再生しません。このため、気温の高い時期の作業が回避でき、**作業環境の向上**が図れます。

◎ 新技術に期待される効果(活用の根拠)

活用の効果の根拠

基準とする数量	1000	単位	m ²
	新技術	従来技術	向上の程度
経済性	16958.44 円	141860 円	88.05 %
工程	0.13 日	1.07 日	87.85 %

変化値:マイナスの場合は、低下を示す。

経済性：新技術の内訳

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
薬剤費（アトラクティブ）		60	g	96.67	5800.2	0.06 g / m ²
造園工		0.13	人	25900	3367	薬剤散布作業 自社歩掛
普通作業員		0.13	人	25400	3302	散布補助作業 自社歩掛
トラック運転	普通型 2 t 積	0.13	日	31350.9	4075.62	噴霧器等の積載・移動 自社歩掛
諸雑費		2.5	%	165.45	413.63	

合計 16,958.45 円／1000[m²]あたり

経済性：従来技術の内訳

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
道路除草工 施工パッケージ型積算	機械除草（肩掛式）・集草・積込運搬 運搬距離 6.5km以下 飛び石防護有り	1000	m ²	141.86	141860	令和 6 年度 施工パッケージ型積算方式標準単価表

合計 141,860 円／1000[m²]あたり

◎ 施工事例

アトラクティブのオオキンケイギクに対する効果確認試験

○休眠期試験 散布日：2022年2月25日

調査日：2022年4月21日、2022年5月17日

○開花期試験 散布日：2022年5月20日

調査日：2022年6月21日、2022年8月24日

場所：静岡県静岡市

薬剤処方：アトラクティブ 0.06g/m² それぞれ1回散布

サーファクタントWK 1000倍加用 散布水量200ml/m²

結果：3ヶ月以上再生がないことを確認した

散布日：2022年2月25日



調査日：2022年4月21日



調査日：2022年5月17日



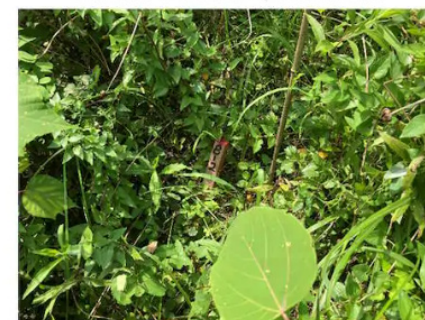
散布日：2022年5月20日



調査日：2022年6月21日



調査日：2022年8月24日



◎ 施工事例

アトラクティブのアレチウリに対する効果確認試験

散布日：2023年7月26日

調査日：2023年8月18日

場所：埼玉県川越市

薬剤処方：アトラクティブ 0.06g/m² 1回散布

サーファクタントWK 1000倍加用 散布水量200mℓ/m²



試験開始日試験区（写真中央）のアレチウリの状況（左拡大写真）



処理区内は完全枯死で再発生はない（右拡大写真）

処理区内のイネ科他植生は残っている

◎ 施工事例

アトラクティブのオオハンゴンソウに対する効果確認試験

散布日：2023年5月18日

調査日：2023年7月21日

場所：秋田県大館市

薬剤処方：アトラクティブ 0.06g/m² 1回散布

サーファクタントWK 1000倍加用 散布水量200mℓ/m²



試験開始日試験区（メジャー内）のオオハンゴンソウの状況（左拡大写真）



上半分：無処理区は旺盛に生育
下半分：処理区内は完全枯死で再生はない
処理区内のイネ科植生は残っている

◎ 施工事例

アトラクティブのナルトサワギクに対する効果確認試験

散布日：2023年11月29日

調査日：2024年3月28日

場所：大阪市

薬剤処方：アトラクティブ 0.05g/m² 1回散布

サーファクタントWK 1000倍加用 散布水量200mℓ/m²

※  内はナルトサワギク



2023年11月29日（経過0日目）



2024年1月22日（経過54日目）



2024年3月28日（経過120日目）

今回は国土交通省NETIS（新技術情報提供システム）登録された「**アトラクティブを用いた特定外来生物（陸生生物）オオキンケイギク、オオハンゴンソウ、アレチウリ、ナルトサワギクの防除工法**」についてご紹介しました。雑草の防除にお悩みの方は是非ご連絡ください。

TEL : 03-5296-2326

E-mail: hiroki.shibagaki@mbc-g.co.jp



丸和バイオケミカル株式会社